

《学校教育目標》

学びを楽しむ やさしく かしく たくましく 共に高め合う児童の育成

《研究主題》

夢・志を育む教育活動の実践・研究

～一人一人が大切にされる学級経営を土台として～

本校は、今年度高知県教育委員会「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクトにおける授業づくり講座（算数科）の拠点校となり、今年度からの2年間は、高知県教育委員会指定「夢・志を育む学級運営のための実践研究事業」を受けました。今年度の研究テーマを「夢・志を育む教育活動の実践・研究～一人一人が大切にされる学級経営を土台として～」と設定するとともに、教職員の合言葉を「協働と徹底～子どもに主体性を 実践に統一感を～」とし、学校、学級生活をよりよくするために児童自らが司会役を務めて話し合い、合意形成をして活動する学級活動（1）等の特別活動にも全学級で取り組んでいます。

教科等の授業づくりでは、具同小授業スタンダードの「学習の流れを示すこと」と「付けたい力（資質・能力）が分かるめあてを設定すること」をベースに、算数科や学級活動（1）の授業研究を通して、どの子どもも楽しくわかり・できる授業づくりや子どもたちが自己指導能力を身に付けることを追求しています。



春の遠足やくすの木タイム（全校児童で交流する遊び）の特別活動では、6年生が中心となって縦割り班での遊びを話し合い、準備、運営、振り返りを行うことで、楽しみながら異学年のつながりを深めることを続けています。

